

## 上部消化管内視鏡検査を受けられる患者様へ

1、検査について	食道や胃、十二指腸の状態を、内視鏡(ファイバースコープ)を通じて見るものです。
2、検査前(当日)の注意	<p>① 食事: 【検査前日】 夕食は夜9時頃までにすませて下さい。 【検査当日】 朝食は召し上がらないで下さい。 但し、検査の2時間前までは200cc程度の水やお茶でしたら飲んで頂いて構いません。</p> <p>② 内服薬: 【検査当日】 内服薬は原則的に服用しないでください。 ※但し、薬によっては(心臓、血圧、喘息の薬など)服用が必要な場合がありますので 不明な点はあらかじめ主治医にご相談下さい。</p> <p>③ 病院への交通手段: 検査時に鎮静剤を使用する場合があります。検査後には車・バイクの運転が出来ません。 他の交通手段で御来院下さい。 ご年配の方や検査当日にふらつきのある方は付き添いの方と一緒に御来院下さい。</p>
3、検査前の準備	① 受付終了後排尿を済ませてお待ち下さい。
4、所要時間	① 検査時間は5～15分ですが、検査内容・処置内容により異なる場合があります。
5、検査方法	<p>① 胃内消泡液を50cc飲んでいただきます。</p> <p>② のどの麻酔をしていただきます。</p> <p>③ 検査台で左側を下にして横になっていただきます。 お腹周りを緩め、義歯をされている方ははずしてください。女性の方は口紅をとっていただきます。</p> <p>④ 検査をしやすくする為、胃や腸の動きを抑え唾液の分泌を減らす筋肉注射を肩にすることがあります。</p> <p>⑤ 麻酔液のスプレーを喉に噴霧することがあります。</p> <p>⑥ マウスピースをかんでいただきます。</p> <p>⑦ 内視鏡を挿入して検査を開始します。 内視鏡は無理に飲み込もうとせず、身体の力を抜くようにして下さい。唾液は飲み込まないようにして下さい。</p> <p>⑧ 観察が終わると内視鏡を抜き、検査は終了です。</p>
6、検査後の注意	<p>① 検査前の注射の影響で目がちらちらしたりのどが渇いたり、少しお腹が張ったりしますが、次第に落ち着いてきます。</p> <p>② 1時間ほど経過後に、水を含んでもむせたりせずお腹が落ち着きましたら少しずつ水分・食事を始めて下さい。特に食事内容の制限はありません。</p> <p>③ 検査中に処置や治療を行った方は約2週間食事・運動・旅行等の制限が必要になる事があります。詳しくは検査終了後に説明があります。</p> <p>④ 検査時に組織をとった方は、帰宅後(2週間程度)黒い便がみられましたら検査室まで御連絡下さい。特に透析をされている方、肝機能の低下している方、また心臓病や脳梗塞などで抗凝固剤(血をサラサラにする薬)を内服されている方は御注意下さい。</p>
7、その他	<p>① 検査結果が出るのは検査内容で日数が異なります。検査終了後検査室にてご確認下さい。</p> <p>② 検査結果は外来診察を受け、主治医にお聞き下さい。</p>
8、予約センター	<p>他の患者様にも影響がありますので、原則予約の変更はしないようにお願いします。</p> <p>電話番号: 03-3353-8138</p> <p>受付時間: 月～金 10:00～12:00 13:00～15:30 土 10:00～11:30(第3土曜日は除く)</p> <p>検査予約の変更は、次回の診察時に医師に相談していただく場合があります。</p> <p>お問合せ先: 東京女子医科大学病院 総合外来センター2階 内視鏡検査室 代表 03-3353-8111 内線番号: 21245</p>

改訂年月日:2023.11.1